

## 海外安全対策情報（2023 年 7 月～12 月）

### 1 社会・治安情勢

ニカラグアでは、デモ・集会等の実施には警察の許可が必要であり、現在、取締り強化のため許可が下りないことから、反政府団体による大規模な抗議運動は発生していません。しかし、突発的に抗議運動が発生する可能性は否定できませんので、最新情報をインターネット、SNS等でご確認ください。

治安情勢は、300人以上の死者を出したとされる2018年の社会騒乱からは落ち着きを取り戻したものの、2020年のハリケーン被害、新型コロナウイルス感染症の蔓延等で経済の失速を招き、2023年の一般犯罪認知件数は前年に比べ8.1%増加しています。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

#### (1) 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

ニカラグアでは、バイクに乗った男二人組による路上強盗、タクシー強盗等が多数発生しています。犯人は必ず拳銃、刃物等の凶器を携帯しており、被害者が抵抗した場合、容赦なく加害に及ぶので、万が一強盗に遭ったときは抵抗しないことが重要です。さらに、強盗等の犯罪は日時・場所を問わず発生し、徒歩で移動中の被害が多いため、移動の際にはたとえ短い距離であっても車両を利用することをお勧めします。また、飲酒の際の客同士の揉め事から殺人に発展した事件が散見されることから、トラブルを避けるよう心がける必要があります。

#### (2) 日本人の被害例

##### ア 2023 年

###### ● 強盗

7月2日（日曜日）午前1時頃、マナグア市ソナ・イポス付近路上において、被害者が徒歩帰宅中、バイクに乗った二人組から金品を要求され、抵抗したところ顔面を殴打され、現金とスマートフォンを強取された。

##### イ 2022 年

###### ● 窃盗（ひったくり）

3月10日（木曜日）午後6時30分頃、マナグア市において、被害者が窓を開放したタクシー内でスマートフォンの画面を見ていたところ、信号で停車した際、徒歩で近づいた若者から突然スマートフォンをひたたくられる盗難被害にあった。

###### ● 窃盗（置き引き）

3月17日（木曜日）午後0時頃、マナグア県ポチョミル海岸において被害者がサーフィンをしている際、浜辺に置いていたバッグ内の携帯電話を、バイクに乗

った若者に盗まれた。

ウ 2020 年

● 窃盗（客室狙い）

9月11日（金曜日）午後1時から午後6時30分までの間、マナグア市内のショッピングセンター「メトロセントロ」付近のアパートにおいて、被害者が外出した間に何者かに侵入され、スーツケース在中の現金を盗まれた。

エ 2019 年

● 窃盗（置き引き）

10月8日（火曜日）午後4時頃、被害者がリバス県からコスタリカ行きのバスに乗車し、旅券・現金・パソコン・カード類等在中のリュックサックを網棚に乗せていたところ、盗難被害に遭った。

オ 2018 年

● 恐喝

3月14日（水曜日）午後8時30分頃、被害者がマナグア市ロス・ロブレス地区の路上を単独で歩行中、前方から来た男に所持していたカバンを渡すよう要求されたため、即座に鞆を差し出したところ、男は危害を加えることなく、仲間の男と共にバイクで逃走した。

● 強盗（拳銃使用）

6月6日（水曜日）午後2時30分頃、被害者2名がマナグア市ビジャ・サントフェ地区の路上を歩行中、後方から来たバイクに乗った二人組に拳銃を突きつけられたため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなくバイクで逃走した。

● 強盗（刃物使用）

12月14日（金曜日）午後6時頃、マナグア市内のショッピングセンター「ガレリア・サント・ドミンゴ」付近路上を被害者2名が歩行中、若い男ら5、6名が後方から徒歩で接近し、ナイフを突きつけて脅迫したため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなく逃走した。

(3) 2023年7月から12月に発生した凶悪犯罪の例

ア 殺人

7月3日（月）午前0時頃、マナグア市北街道セトルデ・ドン・フェレックで、店で飲酒していた男性が他の客と揉め事になり、割れたガラス瓶で襲われ、病院に搬送されたが、その後死亡した。

イ 殺人

7月3日（月）夜間、南カリブ沿岸自治区ラグナデペルラス市のバーで複数人の客の揉め事があり、その場にいた男性が、翌日バーから200m離れた草むらで遺体

で発見された。遺体には複数の刺し傷と銃創があった。

#### ウ 強盗殺人

7月16日（日）夜間、マナグア市南街道セトルデティゴで、買い物に出掛けた男女が、バイクに乗った二人組に携帯電話を奪われそうになり、男性が抵抗したところ犯人が拳銃を取り出し、男性もナイフで応戦しようとしたが犯人が拳銃を発砲し、男性は死亡した。

#### エ 殺人

9月10日（日）午後、エステリ県サンフアンデリマイ市の野球場で数人の乱闘が起き、男性1名がバットで殴られ、更に刃物で刺されて死亡した。他の男性も頭や胸を刺されて重傷。男2名が逮捕されている。

#### オ 強盗不同意性交致傷

9月25日（月）早朝、マタガルパ県マティグアス市の山間部で、女性が半裸で倒れているのが発見され、病院に運ばれた。女性は犯人3人から顔面を殴打され性的暴行も受けていた。後に犯人3人のうち1人の女性が逮捕されたが、3人は強盗目的でディスコから出てきた女性の後をつけ、犯行に及んだ。

#### カ 殺人

10月8日（日）、北カリブ沿岸自治区ロシータ市でタクシー運転手が乗客の男からナイフで刺された。運転手は助けを求め町までたどり着いたが、その後死亡した。

#### キ 殺人

10月21日（土）午後、ヌエバセゴビア県ハラパ市で、バーから出てきた被害者ら4人に、バイクに乗った二人組が「タバコを持っているか」と近づき、その後何らかの理由で言い争いが起き、バイクの男らが拳銃を取り出し4人に発砲した。男性1人が死亡、3人が重傷を負った。

#### ク 強盗殺人

12月5日（火）ヒノテガ県サンタマリアパンタスマ市のコーヒー組合の作業所で、会計係の男性が、侵入してきた男らに拳銃で腹部を撃たれ死亡した。犯人は少なくとも4人で、作業所保管の現金を奪い逃走した。

#### ケ 強盗

12月13日（水）午前10時頃北カリブ沿岸自治区シウナ市の農場に男らが押し入り、農場主を銃器で脅して現金と農場主の拳銃を奪って逃走した。

#### コ 強盗殺人

12月14日（木）午後7時15分頃、マナグア市第6管区で自宅前にいた女性にバイクに乗った二人組が近づき携帯電話を奪おうとしたが、女性が抵抗したため犯人らは女性に発砲し逃走した。女性は病院に運ばれたが、その後死亡した。

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

認知していない

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 日本人・外国人に対する誘拐事件

認知していない

(2) ニカラグア人に対する誘拐事件

2023 年中の身代金目的誘拐認知件数は 6 件

5 日本企業の安全に関する諸問題

日本企業が直接標的とされた脅迫、破壊行為、嫌がらせ、バッシング、デモ等は認知していない